



学校だより

南城市立馬天小学校
令和5年2月10日

チーム馬天

〔第10号〕

学校目標 おもいやりのある、かしこく、たくましい子

発行者:校長 嶺井 靖之

「なりたい自分になる」為に！キャリア教育の推進！！

今年、各学年で、推進しているキャリア教育は、将来、なりたい自分になる為に、「今どんな力が自分にあるのか」、「将来必要な力・能力は何か」など、今学習している事が将来の自分の夢や職業に関連していることを理解することで、授業に積極的に取り組み、自らの資質・能力を高めることを目的としています。

本校の4年生では、「お仕事調査隊」と称し、南城市で頑張っている起業家や活動家を各学級で講師として招聘し、体験談を語って頂き、「どんな事を頑張っているか」など児童の質問に答える形で、「どんな力が必要になるのか」を意識させ、理解させるようにしています。講話を聞いて、すぐに何か変わることは難しい所もありますが、児童が将来の為に頑張っていく意識が生まれていけば、良いと考えています。5・6年生でも、学級活動(3)のキャリア教育で、将来の夢実現や職業に就くために、「今の学習が将来にどのように関係しているのか」「小学校、中学校では、どんな力が必要か」などを意識させ、考えさせる学習を行っています。

4年キャリア教育講師下川代表

4年キャリア教育講師福田工芸社長

4年キャリア教育 理解した事やわかった事



日頃お世話になっている方々にありがとうの気持ちを伝えよう！！

2月1日(水)の校長朝会では、児童の皆さんが日頃お世話になっている皆様の写真を交えながら、オンラインにて紹介をしました。最初に、日頃授業をわかりやすく、そして、生活面での細かい支援や指導を毎日行っている先生方、次に、毎日の登下校時に児童の安全面の見守りや立哨をして下さっているスクールガードの皆様方、津波古天神会(老人会)の皆様方、そして、学校の正門、花坂通りの花の植栽、手入れをして下さっている花咲かす会の皆様について、活動内容を紹介しています。最後に、当たり前のように、毎日児童の皆さんの世話と励まして下さっている保護者の皆様、おじいちゃん、おばあちゃんについても話し、日頃お世話になっている皆様の気持ちに感謝し、ありがとうの言葉を伝えようと話しました。

児童にとっても、家族を含め、色々な方に支えられている事に気づき、感謝の気持ちを持たせることで、豊かな心を育む事に繋がるので、家庭の方でも、何らかの機会にお世話になっている方々の話をして頂けると、さらに効果が高まりますので、ご協力をお願いします。

又、2月8日(水)には、ありがとう集会を実施しました。これまで、学校がお世話になっているボランティアの方々全員を体育館にお呼びして、全児童から感謝の気持ちを伝える会を実施しましたが、コロナ禍でもあり、代表の安里洋子(スクールガード)、山城数子(花咲かす会)の2人に来て頂き、オンラインで各学級からの感謝の気持ちのこもった色紙をお渡ししました。

児童会主催ありがとう集会



